

南部片富士湖だより

No. 62 平成23年 7月 27日 発行

北上川ダム統合管理事務所 管理第二課

〒020-0123 盛岡市下厨川字四十四田1番地 TEL 019-643-7972 FAX 019-643-7976

四十四田ダム水源地域ビジョン策定

7月21日(木)、盛岡駅前通のホテルメトロポリタン本館にて、第4回四十四田ダム水源地域ビジョン策定委員会を開催しました。

当初は3月に開催予定でしたが、東日本大震災により中断したため、今回改めて開催しました。

今回の委員会では、前回委員会の内容確認と今後のビジョン推進方法についての最終確認を行いました。今委員会で、四十四田ダム水源地域ビジョンは策定され、今後は推進協議会を立ち上げ水源地域の活性化を図っていきます。



策定委員会の様子

推進方法については、次の4項目を重点的に行います。

①「最小限の組織体制の整備」

四十四田ダムの水源地域は4市町村の広範囲からなっていますが、大規模な組織ではなく、必要最小限の体制で運営していきます。

②「活動をつなげる緩やかな連携」

活動やイベントなどを通じて、他地域とのつながりや仲間を増やして活動の輪を広げます。

③「情報共有の重視」

活動の輪を広げるために、例えば、各市町村の広報誌や地域マップを活用し参加するきっかけをつくります。

④「自主的な資金確保」

国や自治体、さまざまな公益団体などの公的助成制度を活用し、ビジョンの推進につなげます。

夏休み前の安全利用点検実施

四十四田ダム湖周辺の利用が増える夏休みの前に、湖と周辺の公園の安全利用点検を7月12日・13日の二日間に行いました。

12日は、四十四田ダム職員によるダム湖面からの点検を行いました。その結果、危険と思われる箇所はありませんでしたが、ガスボンベや大きな缶が漂着していたため回収し、今後適切に処理します。

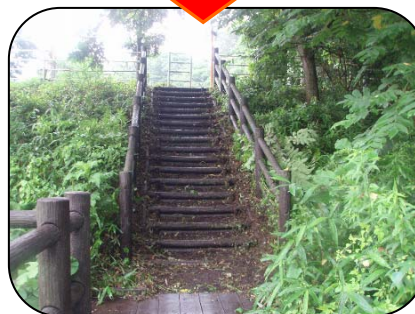
13日は、4月実施のGW前点検と同様、ダム管理者・盛岡市（公園管理者）と合同で四十四田ダム湖周辺の公園内の設置物や遊歩道の点検を行いました。その結果、公園につながる階段や遊歩道が草に覆われていたため除草を行いました。その他については、特に危険と思われる箇所はありませんでした。



整備前



湖面巡視の様子



整備後



回収したガスボンベなど

第35回 盛岡・北上川ゴムボート川下り大会

1,602人が川下りを楽しみました

35回目の盛岡・北上川ゴムボート川下り大会が7月24日に開催されました。今回は、タイムレースとフリーレースの2部門で801艇、1,602人の参加がありました。

今年は、川下りを安全に楽しく参加してもらおうと、初心者を対象に事前に講習会が行われました。

大会前週には台風接近も心配され、また前日には東日本大震災の余震とみられる強い地震もあり開催が心配されましたが、当日は天気もよく川下りには絶好の日となりました。



色とりどりのゴムボートが並んでいます



タイムレース部門 1組目スタート!



四十四田橋付近から撮影



たくさんの方が応援しました



ゴール間近の旭橋付近



最終地点手前 明治橋付近

☆ ダム見学 ☆

7月21日(木) 岩手町立水堀小学校

7月のダム見学は、岩手町立水堀小学校の5年生と引率合わせて15名が訪れました。

見学は、ものしり館で概要説明とビデオ上映後、ダム内部の見学をしました。その後ダムの上部通路の見学では、上から見下ろす見晴らしのよさと、ダムの大きさに驚いた様子でした。



ダム上部からの高さに驚いた様子



H23.7.11 午前7時半頃撮影

編集後記

「今月の一枚」になりつつある編集後記の写真ですが、実は5月発行から当事務所の職員が、毎日の通勤時にシャッターチャンスを見逃さずに撮影した写真をいただいて掲載しています。「早起きは三文の徳」と昔から言われていますが、朝のすがすがしさだけでなくその日一日が快適に過ごせることも多いかもしれません。朝早くの湖面は風もなく静かで、逆さ片富士がきれいに映る事もしばしば。撮影日はちょうど梅雨明けが発表された日でもあり、朝はとてもきれいな空が広がっていました。

余談ですが、今の時代の「三文」とは・・・?大金ではありませんが、買い物中に1円で泣くこともしばしばあります。(福)